

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 IA シリーズ (ペットニウム)
会社名 岡田紙業株式会社 松原工場
住所 大阪府松原市大堀1丁目7番2号
担当部門 品質管理グループ
電話番号 072-331-2481 FAX 番号 072-336-8007
整理番号 C-190

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性

物理化学的危険性 : 通常の状態では特に危険はないが、可燃物質であり、着火源があれば燃える (消防法 指定可燃物)。
健康有害性 : 通常の状態では人の健康に対する有害な影響は少ない。
環境影響 : 環境において長時間分解しない。
特有の危険有害性 : 燃焼した場合、アセトアルデヒド、一酸化炭素等の有毒ガスを発生する可能性がある。
GHS分類 : 分類基準に該当しない。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分及び含有量

化学名又は一般名	CASNo.	化審法番号
ポリエチレンテレフタレート (PET)	非開示	非開示
ポリエチレン (PE)	9002-88-4	(6)-1
アルミニウム箔 (AL)	7429-90-5	対象外
ポリエチレン (PE)	9002-88-4	(6)-1

4. 応急措置

吸入した場合 : 高温加熱・溶融したフィルムから発生するガスをひどく吸入した時や加工時に発生する微粉末を吸い込んだ場合、新鮮な空気のある場所に移す。咳、呼吸困難等の症状がでた時は、医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合 : 水で洗い流す。皮膚に溶融物が付着した場合は無理に剥がさず、直ちに大量の水で冷やして、医師から手当を受ける。
目に入った場合 : 危険な物質ではないが眼球を傷つける可能性があるため清浄な水で数分間洗い流す。痛みや異物が目に残る場合は、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合 : できるだけ吐き出させ、異常がある場合は、医師の診断を受ける。

製品安全データシート

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末、二酸化炭素、泡消火剤、乾燥砂など
水や塩化物の消火剤は用いない。
- 特有の危険有害性 : 火災によってアセトアルデヒド、一酸化炭素等の有毒ガスを発生する可能性がある。
- 特有の消火方法 : 消火作業は可能な限り風上から行う。
移動可能な製品は、速やかに安全な場所へ移す。可能であれば、周囲の設備などに散水して、冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 火災発生場所の周辺に、関係者以外の立ち入りを禁止する。
大規模火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 : 人体に対する危険有害性は小さいと考えられる。状況により手袋、眼鏡、マスク等の保護具を着用する。
アルミニウムについて、熔融状態の製品に水をかけてはならない。
- 環境に対する注意事項 : 環境においては長時間分解せず、環境汚染の原因となるため、河川などに放出しない。海洋生物、鳥類が誤って食べることがあるので、いかなる海洋や水域にも投棄、放出してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 粉塵が飛散しない様にする。箒や掃除機等で全量回収する。
アルミニウムについて、通常は固体であり漏出性はないが、熔融状態で漏出した場合はそのまま静置し、凝固させた後に回収する。
- 二次災害の防止策 : 特になし。

7. 取り扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 加工中、静電気を発生することがあるので、静電気除去装置を必要な場所に適宜設置する。
引火性の溶剤等を使用するときは特に局所排気、全体換気を確実に行う。静電気による放電が起きないように、生じた静電気は静電除去装置等により積極的に取り除く。
粉塵発生や熔融を伴う作業をする時は、局所排気、全体換気を行う。
- 安全取扱注意事項 : ロール状物は重量物のため安全靴を着用して取扱い、転倒、落下させないように注意する。
人が転倒しない様に歩行域からフィルムを取り除く様留意する。
- 保管
- 保管条件 : 重量物のため荷崩れ、落下を防止する。
直射日光を避け、火気、熱源から遠ざけて保管する。換気の良い冷暗所に保管し、高温、高湿を避ける。屋内貯蔵を原則とする。

製品安全データシート

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 加工時に静電気を発生することがあるので、静電気除去装置を設置する。また粉塵発生や熔融を伴う作業がある場合は、局所排気、全体換気装置を設置する。

保護具

呼吸器用の保護具 : 粉塵が多い場合は防塵マスクの着用が望ましい。
手の保護具 : 形状が鋭利な場合は、保護手袋を着用する。
眼の保護具 : 粉塵が発生する場合や形状が鋭利な場合は、保護眼鏡の着用が望ましい。
皮膚及び身体の保護具 : フィルム走行、熔融を伴う作業等では保護衣と安全靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态 : プラスチックアルミラミネートフィルム
臭い : なし
融点・凝固点 : 250°C以上
沸点 : データなし
引火点 : 390°C
比重 (相対密度) : 1.21g/cm³
溶解度 : 水に不溶
自然発火温度 : データなし
分解温度 : 350°C以上

10. 安定性及び反応性

安定性 : 予期される通常の保管および取扱いの条件において安定と考えられる。
危険有害反応可能性 : 熔融などの高温では一部熱分解する。着火源があれば燃える。アルミニウム箔は酸とアルカリに反応して、水素を発生する。
避けるべき条件 : 高熱、炎
混触危険物質 : 強酸化剤
危険有害な分解生成物 : 燃焼した場合、アセトアルデヒド、一酸化炭素等の有毒ガスを発生する可能性がある。

11. 有害性情報

製品の有害性情報 : 既知の重大な危険有害性はない。

12. 環境影響情報

生態毒性 : 情報なし
残留性/分解性 : 環境において長期間分解しない。
生態蓄積性 : 情報なし
土壌中の移動性 : 情報なし
その他 : 海洋生物、鳥類が摂取することを防止する為、海洋水域への投棄、放出してはならない。

製品安全データシート

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物
焼却 : 管理された焼却設備を用いて“大気汚染防止法”等にしたがって焼却する。
- 埋め立て : 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)に従って公認の産業廃棄物処理業者又は地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理をする。
- 汚染容器・包装 : 残余廃棄物と同じ。

14. 輸送上の注意

- 国際規制
- 国連番号 : 国連勧告の定義上の危険物には該当しない。
- 海洋汚染物質 : 非該当
- 国内規制 : 輸送に関する法規制には該当しない。
- 輸送の安全対策及び条件 : 重量物の為、転倒、落下がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。梱包ケースが破損しない様に、水漏れ及び乱暴な取扱いを避ける。

15. 適用法令

- 消防法 : 指定可燃物(合成樹脂類類 3000kg)
- PRTR法 : 該当なし
- 安衛法 : 該当なし
- 化審法 : 優先評価化学物質(0.1wt%未満)含有あり
- 廃棄物処理法 : 産業廃棄物、廃プラスチック類
- 食品衛生法 : 食品包装用途に使用する場合

16. その他の情報

- 制約事項 : 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。
また、注意事項は通常的な取扱いを対象としたものですので、特別の取扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主目的とするものであって、保証するものではありません。